西公民館だより

メール: nishi-kouminkan @city. fukuvama. hiroshima. ip

2020年 7月10日 発 行 西公民館 福山市西町1丁目19-2 Tel 925-0442

◆西学区はコロナに負けまあで!◆

一地域の人々のあつい絆を取材しました一

【 その1: 「西公民館ロビーでの無観客写真展」

■4 月21日(火)佐波町の井上勇さんが「コロナのために公民館が 寂しゅうなったのう。自分が撮った写真をロビーに飾ってやろう」 という事で,前代未聞の「無観客の写真展」が6月30日まで開催 されました。テーマは「心癒す大自然と平和」で、内容の深い展示 でした。①尊厳…明王院五重塔など ②大自然…奥入瀬渓流口 など ③平和…シラサギの親子なと 合計 15 枚の秀作でした。



【奥入瀬渓流口】

【 その2: 「手作りマスク100枚寄贈】】

■ 5月7日(木)神島町の村岡富貴子さんが、 「こんな時だからこそ地域のためにお役に立 ちたい」とマスクを 100 枚手作りして公民館へ ご寄贈下さいました。その他、地域の方よりマ スクの寄贈を頂いています。不安な暮らしの中 に安心と温もりを頂き有難うございました。





【 その3: 「西町協和会の資源回収」

■5月16日(土)西町協和会町内会(会長:伊達利幸)は今年度初めての資源回収を行いました。2週 間前に回覧板を回して、1週間前にポスター貼りをしました。当日 7 時 45 分に役員が町内を自転車で 呼び鈴を振りながらお知らせをして回りました。8 時になると町内のあちこちから段ボール・新聞紙・ 雑紙・布きれ・アルミ缶を持ち込みました。以前より金額は少なくなりましたが、資源を大切にするこ とや町内の人々が汗を流しながら共に社会貢献することの喜びを 20 人の参加者は体験していまし た。資源回収で得た収入は、町内会館のエアコンや街灯の整備等に充てられています。



【呼び鈴でお知らせ】 __ 【リヤカーで資源回収中です】





【皆さんの協力で大量の資源が集まりました】

【 その4: 「地域の清掃活動 | 】

■西堀端町内会 5月23日(土)9:00~11:30に蓮池公園の草刈り作業を,西堀端町内会(会長: 本田博通)の有志8人が行いました。毎年2回福山市一斉清掃の一週間前に草刈り作業、当日はゴ 三袋に詰め込む作業をします。3年前は3人だった同志も、今や8人のメンバーにになったそうで す。町内会で買い揃えた刈払機を同志みんなが使えるそうです。3年前から町内会活動が活発にな り、清掃活動により町内の人々の親睦が深まったことが何よりの喜びなのだそうです。

■西桜町町内会 5月24日(日)8:00~9:00 に西桜町公園と通安寺前公園を西桜町内会(会長:井上 誠)の有志 13 人が清掃をしました。町内会では毎月 1 回は有志による公園の掃除を,女性会は集会 所の掃除、老人会の皆さんは公園のトイレ掃除を毎週1回当番制で行っています。3月4月はコロ ナの影響で休みましたが、屋外で密にならないように気をつけて久しぶりの再会でお互いの健康を 気遣いながら、地域の子ども達が公園で楽しく遊べるようにと一心に綺麗にしました。

佐波町町内会 5月24日(日)8:00~9;15に佐波町内会(会長:井上勇)の130人の皆さんが瀬戸 川右岸河川敷や土手沿いの草刈り作業を各自が刈払機を持参されて行われました。衛生部の役員が 刈払機の燃料補給やお茶配りで巡回していました。他の町内の人は町内の溝の掃除をしておられま した。自分たちの地域は自分たちの力で綺麗にされる活動に只々頭が下がりました。



【西堀端町内会の皆さま】



【西桜町町内会の皆さま】



【佐波町内会衛生部役員の皆さま】

【 その5:「配布物は手渡しで町内の絆、復活!| 】

■ 6月10日(水)の午後、長者町町内会の塚本孜会長さん宅へ町内の絆づくりについてお話をお 伺いに行きました。すると、「公民館からの配布物は回覧板で回すよりも手渡しが最適!」と言わ れました。回覧板で回わせば物も言わなくて手間もかからない。しかしそれでは人と人のつながり は無くなってしまう。そこで配布物は必ず声掛けをして手渡せば、挨拶や会話が出来て町内の絆は

深まること間違いないと言われました。各戸配布 の配り物は組長さんに出来るだけ手渡しをお願 いしているという事でした。「三つの密」は避け ながら、隣人との「心の密」だけは切らさないこ とが町内の絆の基本と教えて頂きました。



2020年度(令和2年度)西学区まちづくり事業計画発進

健康づくり部会 (部会長:杉野原哲志)

- (1)三世代グラウンドゴルフ大会…中止
- (2)健康づくりユニカール大会…中止
- (3)第 42 回ハイキング

11月1日(日)

学区内の史跡めぐり(佐波・神島)

- (4)健康寿命を引き上げるための事業
 - *健康チャレンジ西学区バージョン
 - *スカットボール講習会 8月2日(日)10時
 - *ラジオ体操の普及
- (5)いきいきサロン担当 9月15(水)10時 『フレイルと歯と お口の健康』

講師:健康推進課



環境部会 (部会長:小林邦弘)

- (1) 芦田川を守る日一斉清掃 6月7日…中止
- (2) 芦田川を守る日一斉清掃 10月 25日(日)
- (3) 西公民館清掃 12月12日(土)
- (4)いこいの広場(バラ園)整備 通年/西公民館
- (5) 工コ活動 使用済み食用油・牛乳パックの回収
- (6) ガイドブック作成…熱中症の冊子を各戸配布
- (7) 環境研修会 検討中
- (8)いきいきサロン担当 9月26日(土)10時 『正しく分別していますか?』講師:日和眞志さん



安全部会 (部会長:森元俊廣)

- (1)安心安全なまちづくり
 - *児童の見守り活動(安全部会員7月30日
 - •通学路の安全マップづくり
 - ・危険個所にストップマークづけ
 - *学区行事の安全確保
 - * 登下校見守りボランティア交流会…中止
- (2)交通安全教室「学区内の危険箇所を歩く」9/27
- (3) いきいきサロン担当 7月30日(木)10時

講演会

『特殊詐欺トラ ブル対策』

講師:消費生活 センター



文化部会

(部会長:来山真成)

- (1)第45回西学区盆踊り大会…中止
- (2) 第 41 回西学区新年互礼会…1月 1日(金)
- (3)いきいきサロン担当 7月27日(月)10時

講演会『歴史講座『麒麟が来る』

師: 岡崎 忠さん



総務部会 (部会長:松川尚曉)

- (1) まちづくりシアター 8月末 駅前シネマモード 洋画上映「グリーンブック」
- (2)人権に関する勉強会 < LGBT > 8月26日(水)19時 DVD「『誰もがその人らしく』・グループワーク 講師:中部生涯学習センター主事・溝川百合子さん
- (3)学区の歴史勉強会
 - *講演会『佐波・神島の歴史について』10月25日(日) 講師:西村学芸員

11月8日バザー会場

- *福山築城隊活動…毎月第4(火)18時30分

講演会『今すぐ使える♥役立つ手話』

*西学区の知っとる検定

1月末西小6年生

(4)いきいきサロン担当…8月19日(水)19時

講師 西小学校 旗手由紀先生

情報部会 (部会長:伊達利幸)

- (1) 広報活動(HP/メール配信)
 - *HP・メール配信設定の更新
 - *各事業活動(西学区まちづくりホームページ)掲載
 - *HP活用の充実
- (2)情報端末のスキルアップ
 - *部会勉強会
- (3)いきいきサロン担当…9 月予定 「スマホの活用法について」



※ 2 月に各部会で計画した案件は、コロナの影響により理事会・運営委員会・総会は全て「書面決議」により成立し ましたが、改めて年度初めに部会を開いて計画を練り直しました。今後も状況を鑑みながら進めて参ります。

「西小学校の臨時休校」

■西小学校は3月2日から5月30日までの約3か月間,新型コロナウイルス感染拡大防止で国の休校要請を受け臨時休校となりました。自由登校の処置もあり90人の児童が登校して教室で自習に

励みました。いつも賑やかな学校も、子どもの声が聞こえない、さみしい感じでした。しかし、この度の長期休校で、家庭では家族の温もりを、学校では教わる先生の授業や友だちの大切さを改めて経験できたのではないでしょうか。感染者もなく元気で登校出来たことは一番の喜びです。





【静かな西小校庭】

【6/1学校再開の登校】

「西幼稚園園児のエコ活動、お内裏様と記念写真を撮ったよ」

2月28日(金)10:0010時,西幼稚園の園児たちが,牛乳パック・ペットボトルのキャップを持って西公民館へエコ活動にやって来ました。ロビーに飾ってあるおひなさまを見学して,記念写真を撮りました。





「新型コロナウイルス感染症に関連した法務大臣メッセージ」

新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者・濃厚接触者・医療従事者等に対する誤解や偏見に基づく、 差別は決してあってはなりません。

ホーム大臣メッセージは、YouTube 法務省チャンネル(https://youtu.be/RYSOOgCxo-0)をご覧下さい。

法務省の人権擁護機関では、新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめ等の被害にあった方からの人権相談を受け付けています。困った時は、一人で悩まず、私たちに相談して下さい。





編集後記 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策が取られて、世界中がパンデミックの恐ろしさに戦々恐々として暮らしています。この度のコロナ禍をどのように受け止めて行けばよいのか暗中模索の中で時が流れて行きます。某公民館長さまから次の様なメッセージを頂きましたのでご紹介しておきます。「こんにちは、毎日、新型コロナウイルスの関連報道に心配をしています。『西公民館だより5月号』に掲載された記事に人の心の優しさを受け取りました。神様は生きている生物すべて人間においても、何かしら幾度となく生きると言う事に関して試練を与えて試しておられるように思います。そこで自粛を各自どう捉えるか、IT社会の進行でも決して忘れてはいけない人への思いやりと優しさ、より良き社会の変換を考えなさいと問われているのでは…。みんなが集ってこそ、笑顔で挨拶を交わす事が公民館の大切さだと。早く終息宣言願うように、自粛し気をつけたいですね。」今回の公民館だよりは、西学区の中でコロナにも負けずに町内会活動や奉仕活動をしておられる人々にスポットを当てて記事を編集させて頂きました。 西公民館長書